

■仕様

型式	TTM-1
攪拌対象容器	試験管または小容量のフラスコ (100mL まで)
回転数	約 350~2500rpm
運転モード	連続運転、応答運転 (速度調整可能)
ヘッドゴム	スポンジゴム製 直径 60mm
本体材質	アルミニウム
モーター	クマ取モーター 25W
電源	AC100V 50/60Hz 0.5A
外形寸法	100 (W) × 170 (D) × 135 (H) mm
質量	2.5kg
品目コード	050630-37

■スペアパーツ

- ヘッドゴム 直径 60 mm 2 枚入
(品目コード 050630-38A)

■お問い合わせは

ご不明な点、ご用命などございましたら、当社営業所までお問い合わせください。

100524H(03)


 SIBATA SCIENTIFIC TECHNOLOGY LTD.
柴田科学株式会社
 本 社 〒340-0005 埼玉県草加市中根 1-1-62
 東京営業所 ☎03-3822-2111 福岡営業所 ☎092-471-5515
 大阪営業所 ☎06-6356-8131 仙台営業所 ☎022-308-6341
 名古屋営業所 ☎052-263-9310

<http://www.sibata.co.jp/>

カスタマーサポートセンター (製品の技術的サポート専用)

☎0120-228-766 FAX: 048-933-1590

試験管ミキサー TTM-1型

取扱説明書



このたびは、試験管ミキサー TTM-1 型をお求めいただき誠にありがとうございました。

ご使用前に本取扱説明書をよく読んで正しくお使いください。

■試験管ミキサー TTM-1型について

本機は、試験管などの容器を軽く押しつけるだけで混合、溶解、反応などが効率よくおこなえる、ラボラトリー用ミキサーです。TTM-1型には、運転モードが切り替えられる『セレクトダイヤル』や回転調節ボリュームを装備しているため、用途に合わせた使い方ができます。

■もくじ

●中に入っているもの	2
●初めてお使いになる前に	3
●各部の名称	4
●使用周波数の設定	5
●使用方法	5
●使用上のご注意（必ずお読みください）	7
●お願い	7
●正常に作動しなくなったら	7
●仕様	8
●スペアパーツ	8
●お問い合わせは	8

■中に入っているもの

ご使用前に内容物を確認してください。

- 試験管ミキサー（本体）
- 取扱説明書（本書）

■使用上のご注意（必ずお読みください）

- 薬液等をこぼさないよう注意してください。もし、こぼした場合は、速やかにふき取ってください。
- 危険ですので、攪拌中の容器に顔を近づけたり、人がいるほうに向けたりしないでください。
- 濡れた手で触れたり、操作をしないでください。
- ヘッドゴムのグリップ力が低下してきたらヘッドゴムを交換してください。
- 低速回転で使用する場合、攪拌容器の押しつけ度合いによって回転数が変わることがあります。
- 本機は、防爆仕様ではありませんので、可燃性、引火性のものなどを使用する際は、事故がおこらぬよう、十分にご注意ください。
- 安全と性能保持のため、分解や改造は絶対にしないでください。故障の場合は、すみやかにご使用を止め、修理をご依頼ください。

■お願い

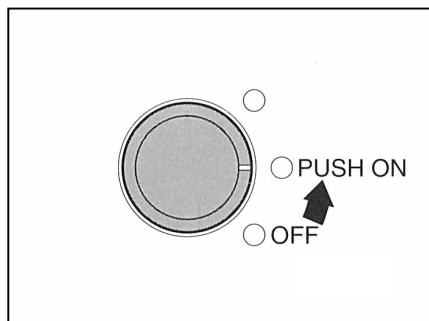
- 低速回転で使用する場合は、一度回転スピードを上げてから低速にしてください。
- 攪拌容器をヘッドゴムに押しつけたとき、内蔵のスプリングによりヘッドゴムが上下し、マイクロスイッチの連続音（『カチカチ』という音）がすることがありますが、その場合は押しつける力を少し強めてください。
- 他の電気製品の影響で電源電圧が変動し、低速回転時に回転が停止することがあります。その場合は別系統の電源からお取りください。

■正常に作動しなくなったら

本機が正常に作動しなくなったときは、まず、操作手順や使用方法に手違いはないかご確認ください。ご確認後、まだ正常に作動しない場合は、すみやかにご使用を止め、お買い上げ販売店または当社までご連絡ください。

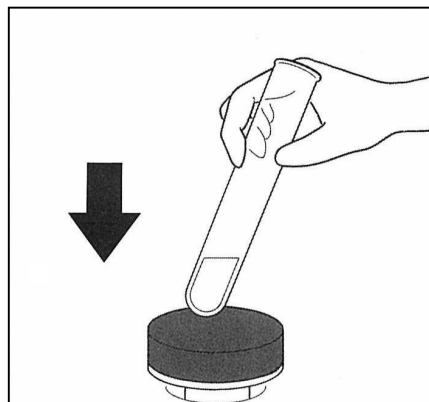
●応答運転モード [PUSH ON]

セレクトダイヤルを『PUSH ON』の位置にすると、応答運転モードになります。このモードでは、容器をヘッドゴムに押しつけると回転し、容器をヘッドゴムから離すと回転を停止します。回転調節ボリュームを時計方向へ回すほど、回転スピードが速くなります。

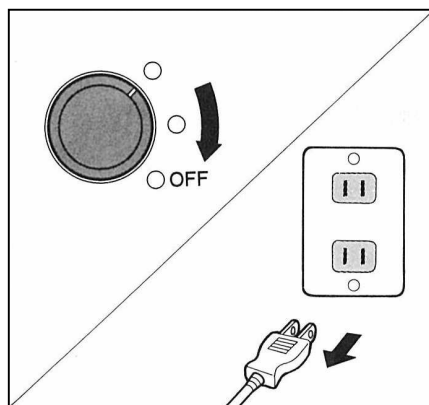


④ 攪拌容器をヘッドゴムの中心部にのせると、攪拌を開始します。
(応答運転モードの場合は、軽く押しつけると攪拌を始めます。)

※ 攪拌容器をヘッドゴムに押しつけたとき、『カチッ』という音がしますが、これはマイクロスイッチの音です。異常ではありません。



⑤ 攪拌が終了したら、セレクトダイヤルを『OFF』の位置にしてください。長時間使用しない場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



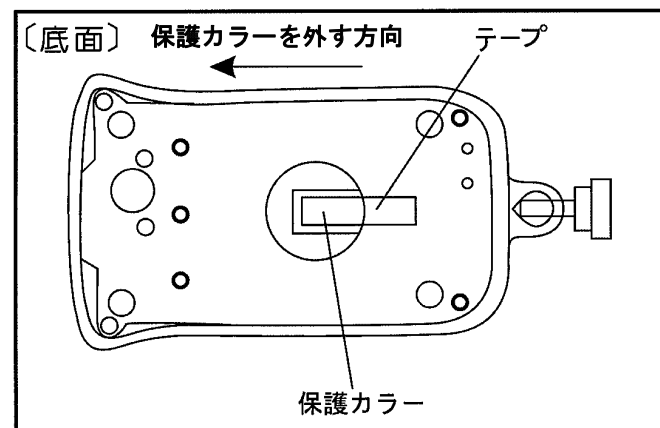
■初めてお使いになる前に

試験管ミキサーには、輸送時の内部部品への衝撃をやわらげるため、保護カラーを取り付けています。

ご購入後、初めてご使用になる前には、必ず保護カラーを取り外してから運転を始めてください。

※ 保護カラーを外さないまま運転しますと、一部の機能が使用できないだけでなく、故障の原因になります。

※ 本装置に落下等による強い衝撃を与えますと故障の原因になります。

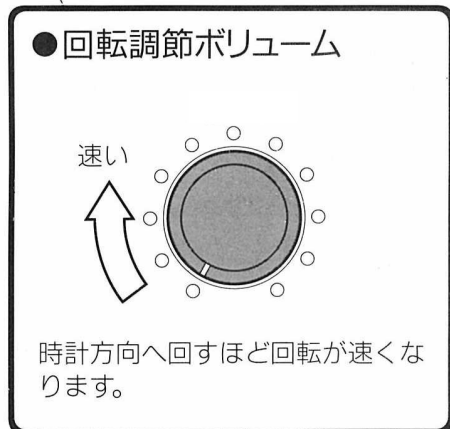
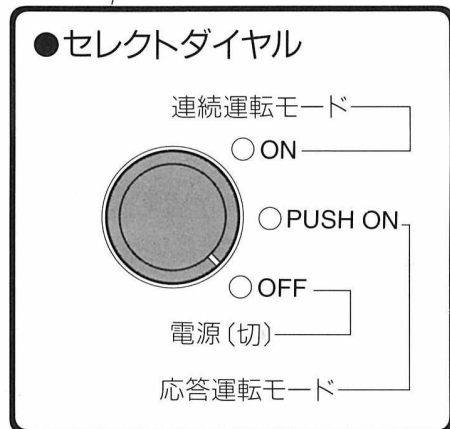
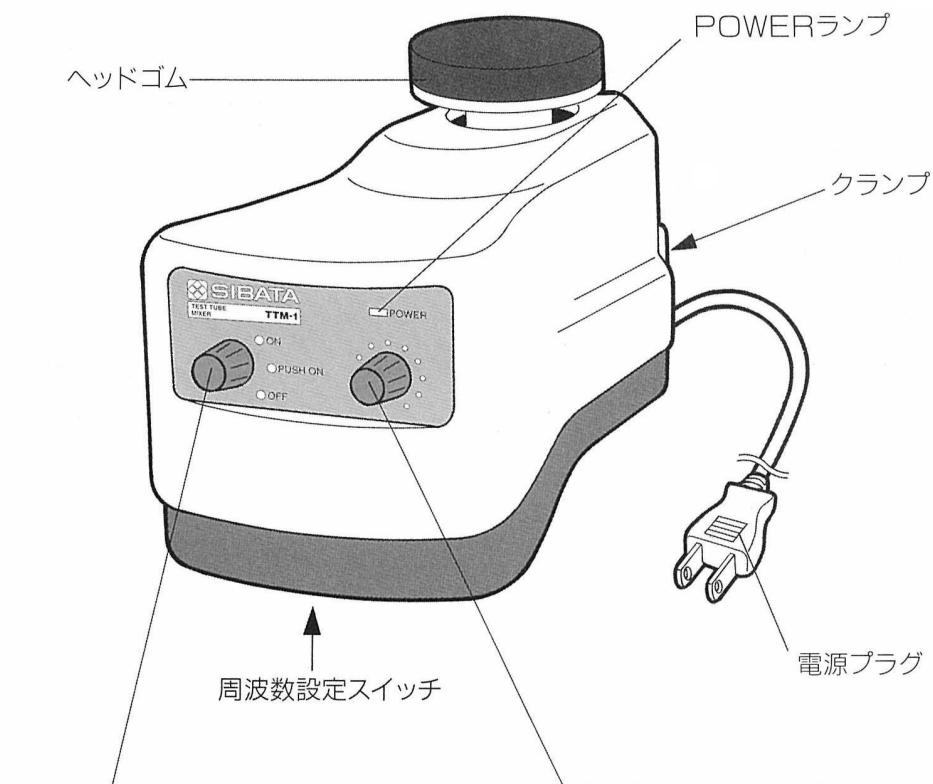


●保護カラーの取り外し方

- ① 本体を横に倒して、底面が見えるように置きます。
- ② 保護カラーを指で押さえ、テープをはがします。
- ③ 上図の矢印の方向に保護カラーを外します。

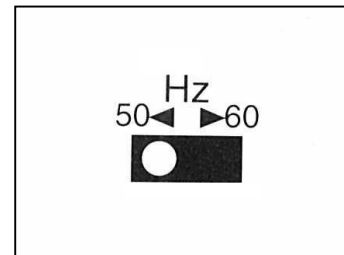
 **注意** 保護カラーが本体内部に入らないようにしてください。

■各部の名称



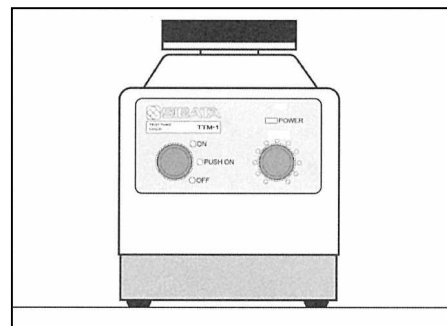
■使用周波数の設定

本機の性能を十分に発揮させるために、ご使用地域の周波数を設定してください。設定は、本体底面の周波数設定スイッチでおこないます。50Hz 地域で使用する場合は 50Hz へ、60Hz 地域で使用する場合は 60Hz へスイッチを切り替えてください。

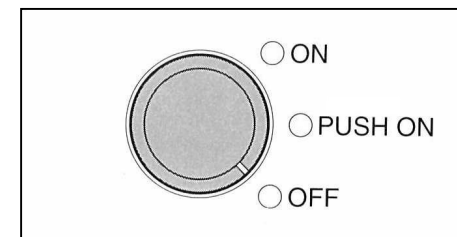


■使用方法

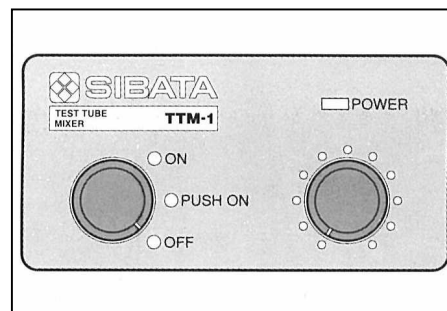
① 試験管ミキサーを水平で安定した場所に設置してください。



② セレクトダイヤルが『OFF』の位置にあることを確認してから、電源プラグを AC100V コンセントに差し込んでください。



③ セレクトダイヤルを希望の運転モードに合わせ、回転調節ボリュームで回転速度を調節してください。



●連続運転モード [ON]

セレクトダイヤルを『ON』の位置にすると、連続運転モードになります。回転調節ボリュームを時計方向へ回すほど、回転速度が速くなります。

